

記入例

療養状況申立書

- 医師が労務不能と認めていない期間
- 受診がなかった期間

※濃厚接触者で自宅待機（無症状）と
いうだけでは傷病手当金の対象には
なりません。

上記の期間について、その間の療養状況などを以下に申し立てます。

記入日(令和 4 年 3 月 1 日)

被保険者証 記号・番号	12345678	-	123	氏名	健保 太郎	⑧
----------------	----------	---	-----	----	-------	---

①請求期間 令和4年2月1日 ~ 令和4年2月10日 まで

②医師の労務不能の証明を受けられない理由をご記入ください。

PCR検査で陽性となり、医師の診察がなくホテル療養をしていたため。

③医療機関を受診できなかった(しなかった)理由をご記入ください。

保健所の指示によりホテル療養をしていたため。

④症状の経過をご記入ください。(日を迫って症状、体温等をご記入ください。)

2/1 配偶者の陽性判明により濃厚接触者として自宅待機
2/4 発熱症状(39度)があったためPCR検査し陽性判明(2/5~2/8ホテル療養へ)
2/5 熱40度、頭痛、咳 2/6 熱39度、頭痛、咳 2/7 熱38度、頭痛、咳
2/8 熱37度、頭痛、咳 2/9~2/10 自宅療養となったが熱37度や倦怠感が続いた
2/11 症状がなくなったため出勤開始

⑤帰国者・接触者相談センターに相談された内容をご記入ください。(相談日、相談内容記入ください。)

2/1 配偶者の状況について相談し、保健所の指示を待つように言われた。

⑥自宅での療養状況をご記入ください。

外出せずに安静に過ごした。

できる限り日ごとの
症状をご記入ください

相談していない場合は
相談なしとご記入ください